

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(3)-イ	ブルーエコノミーの先導的な展開	施策	③海洋政策の総合的推進
			施策の小項目名	○豊かな海への関心を高める情報発信
主な取組	海洋に関するイベントの開催		対応する成果指標	海洋政策事業に係る関係団体数(事業者、研究機関等)
施策の方向	・海洋に関する理解を深め、本県の豊かな海への関心をより一層高めるため、美ら海水族館等の社会教育施設、研究機関、関係団体等と連携した海洋教育を推進するとともに、「海の日」等の機会を通じた海洋に関するイベントの開催等による情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
「海の日」等の機会を通じた、海洋に関するイベントを開催する。	国,港湾管理者,市町村,関係団体	「海の日」等の機会を通じた、海洋に関するイベントの開催		
		イベントを開催した港湾数(内訳)		
		4港(継続4港)	4港(継続4港)	4港(継続4港)
担当部課【連絡先】	土木建築部港湾課	【 098-866-2395 】	関連URL	-

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名	沖縄振興公共投資交付金 (効果促進)				予算事業名	-		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額		R5年度			
一括交付金 (ハード)	直接実施	0	3,355		主な財源	実施方法	当初予算額	
令和4年度活動内容					令和5年度活動計画			
中城湾港 (泡瀬地区) において、「海の日」等の機会に、海洋に関する理解を深め、関心をより一層高めるイベント等を開催した。					中城湾港 (泡瀬地区) において、海洋に関する理解を深め、関心をより一層高めるため、関係者が主催するイベント等に協力する。			
予算事業名	-				予算事業名	-		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額		R5年度			
市町村	直接実施				主な財源	実施方法	当初予算額	
令和4年度活動内容					令和5年度活動計画			
「海の日」等の機会に、海洋に関する理解を深め、関心をより一層高めるイベント等が港湾管理者や関係者により開催された。					「海の日」等の機会に、海洋に関する理解を深め、関心をより一層高めるためのイベント等を港湾管理者や関係者において開催する。			
活動指標名	イベントを開催した港湾数 (内訳)		R4年度			進捗状況	活動概要	
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B			
	0港	0港	4港	4港 (継続4港)	100.0%	順調	「海の日」等の機会に、海洋に関する理解を深め、関心をより一層高めるイベント (人工海浜の暫定使用) 等を開催した。	

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>中城湾港(新港地区)、中城湾港(泡瀬地区)、平良港においてイベント等が開催され、また、沖縄地区税関主催のシンポジウムにパネリストとして参加した。イベント開催実績は目標値である4回に達したことも合わせて、取組は順調と判断した。 取組完了後の効果として、港湾行政に関する関心喚起、理解度向上が期待される。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
	<p>・中城湾港(泡瀬地区)事業や港湾行政に関する関心喚起、理解度向上が図られるよう、関係者と連携、協働しながらイベント等への開催等に取り組んだ。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑤ 県民ニーズの変化 (外部環境の変化)	中城湾港(泡瀬地区)事業について、地元の沖縄市等から早期整備の強い要請がある。
⑦ その他(改善余地の検証等)	港湾事業の円滑な推進のため、県民に対し、港湾行政に関する関心喚起や理解度向上を図る必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
① 執行体制の改善	中城湾港(泡瀬地区)事業について、債務負担行為等を活用した効率的な工程管理により整備を推進する。
⑤ 情報発信等の強化・改善	県民に対し港湾行政に対する理解の向上を図るため、引き続き関係者と連携、協働し、イベント等を行う。